

2022年9月4日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒1番(旧4)(KH姉)

『父なる御神よ』

聖書⇒マタイによる福音書 18:10~14節 (MM姉)

『「これらの小さな者を一人でも軽んじないように気をつけなさい。言うておくが、彼らの天使たちは天でいつもわたしの天の父の御顔を仰いでいるのである。あなたがたはどう思うか。ある人が羊を百匹持っていて、その一匹が迷い出たとすれば、九十九匹を山に残しておいて、迷い出た一匹を捜しに行かないだろうか。はっきり言うておくが、もし、それを見つけたら、迷わずにいた九十九匹より、その一匹のことを喜ぶだろう。そのように、これらの小さな者が一人でも滅びることは、あなたがたの天の父の御心ではない。』』

礼拝讃美歌⇒442番

『九十九匹の羊は』

聖書⇒イザヤ書 45:21c~22節 (SK兄)

『わたしをおいて神はない。正しい神、救いを与える神は／わたしのほかにはない。地の果てのすべての人々よ／わたしを仰いで、救いを得よ。わたしは神、ほかにはいない。』

聖書⇒イザヤ書 46:3b~4節

『あなたたちは生まれた時から負われ／胎を出した時から担われてきた。同じように、わたしはあなたたちの老いる日まで／白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す。』

(祈)

礼拝讃美歌⇒483番 (KH兄)

『人生の海の嵐に』

聖書⇒使徒言行録 27:22~24節 (ES姉)

『しかし今、あなたがたに勧めます。元気を出しなさい。船は失うが、皆さんのうちだれ一人として命を失う者はないのです。わたしが仕え、礼拝している神からの天使が昨夜わたしのそばに立って、こう言われました。『パウロ、恐れるな。あなたは皇帝の前に出頭しなければならない。神は、一緒に航海しているすべての者を、あなたに任せてくださったのだ。』』

聖書⇒使徒言行録 28:30~31 節

『パウロは、自費で借りた家に丸二年間住んで、訪問する者はだれかれとなく歓迎し、全く自由に何の妨げもなく、神の国を宣べ伝え、主イエス・キリストについて教え続けた。』

(祈)

《パン裂き》

聖書⇒ヨハネによる福音書 6:53~58 節 (KH 兄)

『イエスは言われた。「はっきり言っておく。人の子の肉を食べ、その血を飲まなければ、あなたたちの内に命はない。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠の命を得、わたしはその人を終わりの日に復活させる。わたしの肉はまことの食べ物、わたしの血はまことの飲み物だからである。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、いつもわたしの内におり、わたしもまたいつもその人の内にいる。生きておられる父がわたしをお遣わしになり、またわたしが父によって生きるように、わたしを食べる者もわたしによって生きる。これは天から降って来たパンである。先祖が食べたのに死んでしまったようなものとは違う。このパンを食べる者は永遠に生きる。』

(式)

礼拝讃美歌⇒144 番 (旧 59 番)

『憂きこと四方に』

《建徳》

聖書⇒ヨハネによる福音書 3:14~16 節 (KH 兄)

『そして、モーセが荒れ野で蛇を上げたように、人の子も上げられねばならない。それは、信じる者が皆、人の子によって永遠の命を得るためである。神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。』

聖書⇒ローマの信徒への手紙 14:7~9 節

『わたしたちの中には、だれ一人自分のために生きる人はなく、だれ一人自分のために死ぬ人もいません。わたしたちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものです。キリストが死に、そして生きたのは、死んだ人にも生きていられる人にも主となられるためです。』

聖書⇒テモテへの手紙ー 1:14~16 節

『そして、わたしたちの主の恵みが、キリスト・イエスによる信仰と愛と共に、あふれるほど与えられました。
「キリスト・イエスは、罪人を救うために世に来られた」という言葉は真実であり、そのまま受け入れるに値
します。わたしは、その罪人の中で最たる者です。しかし、わたしが憐れみを受けたのは、キリスト・イエス
がまずそのわたしに限りない忍耐をお示しになり、わたしがこの方を信じて永遠の命を得ようとしている人々
の手本となるためでした。』

礼拝讃美歌⇒468 番（旧 127 詞）（KH 兄）

『喜び伝えよ』

《建徳要旨》